

# 「ごんぎつね」がひらく、まなびの未来 ～世界で読まれる「GONGITSUNE」を 東大で読んでみよう～

2020年

日時 3月15日(日) 13:00 - 17:30

会場

東京大学 弥生講堂 一条ホール

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

東京メトロ 東大前駅(南北線) 徒歩1分

根津駅(千代田線) 徒歩8分

\*詳細な地図は申込時にご確認いただけます。



## 第1部

13:00-14:45

会の趣旨説明

なぜ「ごんぎつね/GONGITSUNE」は  
世界中の人に愛されるのか

鶴田清司 (都留文科大学教授)

## 第2部

15:00-17:30

臨床教育学の視点から考える「ごんぎつね」のまなび

田中昌弥 (都留文科大学教授)

「ごんぎつね」作家 新美南吉の軌跡

宮川健郎 (児童文学研究家)

対話的な学びを紡ぐ「ごんぎつね」

河野順子 (白百合女子大学教授)

みんなで「ごんぎつね」の世界を読みあうディスカッション

ファシリテーター

能智正博 (東京大学大学院教育学研究科教授)

閉会の辞・司会

勝野正章 (東京大学大学院教育学研究科教授)

後援：新美南吉記念館・明治図書・文京区社会福祉協議会 (予定)

「ごんぎつね」の関係書籍を展示します。いろいろな「ごんぎつね」に出会えます。

本会は、科学研究費助成事業基盤研究(A)17H01023内「学校教育ユニット」

(ユニットリーダー：勝野正章)の成果発表シンポジウムです。

お申し込み・お問い合わせ

下記からお申し込みください。(QRコードからもアクセスできます→)

<https://bit.ly/35zJZYk>

お手伝いが必要な方もご入場いただけます。

(全員要事前申込、定員250名、参加費無料)

みんなで「ごんぎつね」を学びあう会 事務局

東京大学大学院教育学研究科附属学校教育高度化・効果検証センター 効果検証部門内

<mailto:kouka-admini@p.u-tokyo.ac.jp>

